

発行所
石川県保険医協会
 〒920 金沢市尾張町1丁目9番11号
 尾張町レジデンス2F
 電話 (0762) 22-5373番
 FAX (0762) 31-5156番
 発行人 高松弘明
 印刷所 ソノダ印刷株式会社
 購読料 1年間 5,000円(〒共)
 (*本紙の購読料は会費に含まれます)

石川保険医新聞

主な記事	
2面	川田悦子さん講演会
3面	保団連医療研究集会報告
4面	医療廃棄物処理調査報告
5面	訪問歯科診療ネットワーク
6面	サイコロジカル・ショート・ショート(17)

新規開業医懇談会

自らの医院の“理念”をしっかりと 日々の研鑽で医療の質向上を



話題提供は、左から西村邦雄、西田直巳両理事、中村栄希顧問税理士

九月二十八日(土)、金沢都ホテルで、開業三年未満の会員との懇談会が開催された。日常の保険診療の

九月二十八日(土)、金沢都ホテルで、開業三年未満の会員との懇談会が開催された。日常の保険診療の

今年度は新指導大綱施行の初年度でもあり、とりわけ開業して間もない先生方には、「指導」に対する不安や関心が高かったためか、三十四人もの会員の参加があった。

経営と税務の面からは、

持論
 最近、医療に携わる者にとって衝撃的とも言える判決がありました。「脳手術を受けた後、痙攣防止のためアレビアチンの投薬を受けた患者が中毒性表皮壊死症(TEN)によって死亡した。これは添付文書にTENについての注意事項が記載されているにもかかわらず、事前に危険性を説明しなかったため服薬中止が遅れ、これを防ぐことができなかった」として医師に説明義務違反ありとされたのです。

作用の説明は患者に不安を与え、かえって治療上好ましくない結果をもたらすとか、説明の範囲はあくまでも医師の裁量権に属するといった意見もあります。またそこまで説明している時間的余裕がない現状が一般的ではないでしょうか。

患者との信頼関係は まず、薬の説明から

絶反応が起きる場合もあるでしょう。しかしこれはある程度やむを得ないことです。副作用の説明で例えば「これは痙攣を抑える大切な薬です。ただごく稀に皮膚に痒みや発疹が現われることがありますので、そのような

時はずっと連絡してください」と言えはあまり不安を与えず、そして万が一の副作用の早期発見も可能となるでしょう。

の自覚と発想が必要とされる。しかし、そのためにも自らの医院の「理念」をきちんと持ち、繰り返し原点に立ち返り、マンネリ化しない努力が必要である。また、開業医としていつまでも若々しく保つことが大切であり、診療に対するロマン、日々の研鑽を通して診療の質を高め、これらを通じて経営戦略の基礎を作る

医療保険改悪反対の署名運動にご協力ください

保険医協会では、患者・家族持ち帰り署名を開始します。ぜひ、ご協力ください。(4面参照)

政府の改悪メニュー

2倍	約2倍
健保本人が2割負担になると 例えば高血圧で3日間通院 現行1,900円が 3,800円 に	老人医療が1割負担になると 例えば3日間通院 現行1,020円が 2,060円 に

医心凡語

急転直下、衆議院解散。やれ、待ちくたびれ解散、連立行き詰まり解散、行政改革解散など(と姦(か)しま)しい。しかし、小選挙区比例代表並立制による初めての選挙で、来る二十一世紀の政界を占うと言っても過言ではないだろう。振り返ってみれば、一九九三年に初めて細川連立政権、新鮮で期待も大きかった。しかし、突然とも言えるべき福祉(?)税で味噌をつけ、自ら政権を投げ出し、社会党も離脱。新進党羽田政権。少数派なるが故か、戦後二番目の短命。続いて、驚くなれ自社さきがけ三党、村山連立政権。そして、橋本政権。この間、三年三ヶ月、民意を問うこともなく、また、その必然性や理由が分からないまま、くるくると変わった。ますます政治が分かりにくくなってきている。

新党結成機運が高まり、社会党は社民党となり、鳩山・管二人代表制の民主党も旗揚げした。このような状況下での総選挙、消費税五%への引き上げ、行政改革が争点の中心となるのである。小選挙区制になつて、果たして金のかからない選挙ができるだろうか? 過半数を獲得する党があるだろうか? 社民、さきがけの行方は? 民主党は順風に乗れるか? 連立の組み合わせは? だれに、どの党に投票しようか迷う。しかし、棄権だけは決してしないぞと心に決めている。

協会

指導相談窓口を開設

指導の際の指導事項や相談事例などぜひ当会事務局までお寄せ下さい。役員・事務局一体となって相談に応じます。

暑い夏が去り、いよいよ紅葉の季節。理事会も難問が山積する秋の陣に突入しました。

第9回 理事会

許すな！ 医療保険の改悪

(9月3日・12人出席)

八月末に開始された集団的個別指導の実際の内容について報告がなされました。『高点数』『イコール』と、二年後に点数が下がらなければ、即、個別指導を行うことを告げて萎縮診療に誘導する今回の指導に対しては、協会として断固反対し、その具体的な対応策について熱心に討議がなされました。

後の計画などについて報告がありました。十二月

(近藤 記)

九 月 度 理 事 会 点 描

九月二十一日から青森県で開催される保団連医療研究会に演題発表される吉田理事の予行演習があった。「患者から歓迎される医薬分業をめざして」というテーマどおりの内容であった。事前準備もさることながら、吉田先生の情熱や診療姿勢が医薬分業を成功させたと見える。

歯科部からは、訪問歯科診療ネットワークの今には講師を招いて講習会を開催し、さらに医療福祉部と合同で在宅歯科診療ネットワークを発足することに、実現に向けて着実に前進しています。

協議事項では、医療保険制度改革をめぐる動きと協会の対応について討議がなされました。「老人定率化、本人二割、薬剤三割」などの情報が流される中、今後は会員、さらに国民全体を含めた幅広い持続的な対応の必要性が語られました。

第10回 理事会

署名運動を開始！

(9月17日・14人出席)

九月二十八日の新規開業医懇談会の話題提供について、あまり保険指導中心になると暗くなるので、夢がもてる雰囲気づくりを……との注文あり。議長からの話題提供は、厚生省が医師数の削減に本格的に取り組むために、来年度に「検討委員会」をつくることを決めたという新聞報道について。理事会の雰囲気は、医師数削減やむなし。日本医師会も反対しないと思うが……。

を協会役員で実施し、いづれ「家族ぐるみ署名」を会員医療機関に依頼する

(西村 記)

Departure(旅立ち) ~薬害のない社会へ~

川田悦子さん講演会 参加印象記



600人以上が集まって開かれた川田悦子さん(左から2番目)講演会 (9月14日・石川県社会福祉会館)

厚生省は何のためにある？

医療従事者の一人として 胸が締め付けられる思いに

江守 道子(金沢市・歯科)

私も日ごろより医療従事者の一人として、また、国民の一人として、この問題

には関心があり、ぜひ、真相を知りたくて参加した。川田悦子さんは、非常に落ち着いたよく通る声で、龍平君の生後六カ月の血友病の診断から二十年たつ現在までの経過を淡々とした調子で語られた。本人への告知、実名公表、HIV訴訟、そしてHIV和解成立に至るまで……。

その中で、特に医師を信じていた。私には関心があり、ぜひ、真相を知りたくて参加した。川田悦子さんは、非常に落ち着いたよく通る声で、龍平君の生後六カ月の血友病の診断から二十年たつ現在までの経過を淡々とした調子で語られた。本人への告知、実名公表、HIV訴訟、そしてHIV和解成立に至るまで……。

この母子の、日本の被害エイズに対するひたむきな情熱が、国民を、そして国家を動かす原動力となったのは疑いもない。龍平君のような真摯な生き方のできる若者が少しでも多くなることを、日本を、そして世界を素晴らしいものにできると確信する。

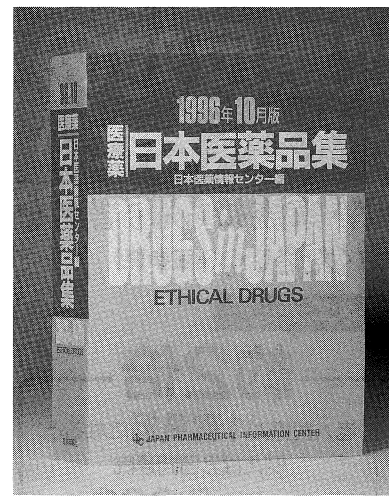
(第3回) 職員雇用に関する懇談会

- テーマ 魅力ある職場づくりとスタッフ対策
- 講師 久乗労務管理事務所 所長 久乗政勝氏
- 助言者 石川県保険医協会顧問 税理士 中村栄希氏
- とき 11月16日(土) 午後7時~午後9時
- ところ 金沢都ホテル 5階「兼六の間」 (JR金沢駅正面、☎0762-61-2121)
- 参加費 無料
- 案内先 会員医療機関の院長及び事務長

ちた実にはいい顔だった。この母子の、日本の被害エイズに対するひたむきな情熱が、国民を、そして国家を動かす原動力となったのは疑いもない。龍平君のような真摯な生き方のできる若者が少しでも多くなることを、日本を、そして世界を素晴らしいものにできると確信する。

囲碁解答

コウになります。白4が好手です。



医療薬 日本医薬品集

一九九六年 十月版

- (財)日本医薬情報センター 編集
- (株)薬業時報社 発行
- 書籍のみ(CD-ROMお試し版が付いています)
 - B5判、2,200頁、定価22,660円(税込) 送料870円
 - 書籍とCD-ROM2点セット 函入り
 - 定価32,960円(税込) 送料870円
- お申し込みは書店へ。または、定価と送料を直接発行元の(株)薬業時報社(電話東京.03-3265-7751、大阪.06-231-7061)へお振り込み下さい。【振替00130-7-48330】



「現代の生と死を考える」をメインテーマに開かれた
第11回保団連医療研究集会(9月21・22日、青森県)

第11回 保団連医療研究集会 青森県で開催される

患者から歓迎される医薬分業を目標に、院外処方せんを発行して一年になり、その経験を発表した。要旨は、「薬の安全性の確保(処方ミス、重複投与、相互作用のチェック)、情報公開(薬の名前、効能、副作用の十分な説明)、そして待ち時間の短縮には医薬分業は大変有効である。二度手間などのデメリット

会場から熱心な質問が

理事 吉田 均(辰口町・小児科)

医薬分業で演題発表

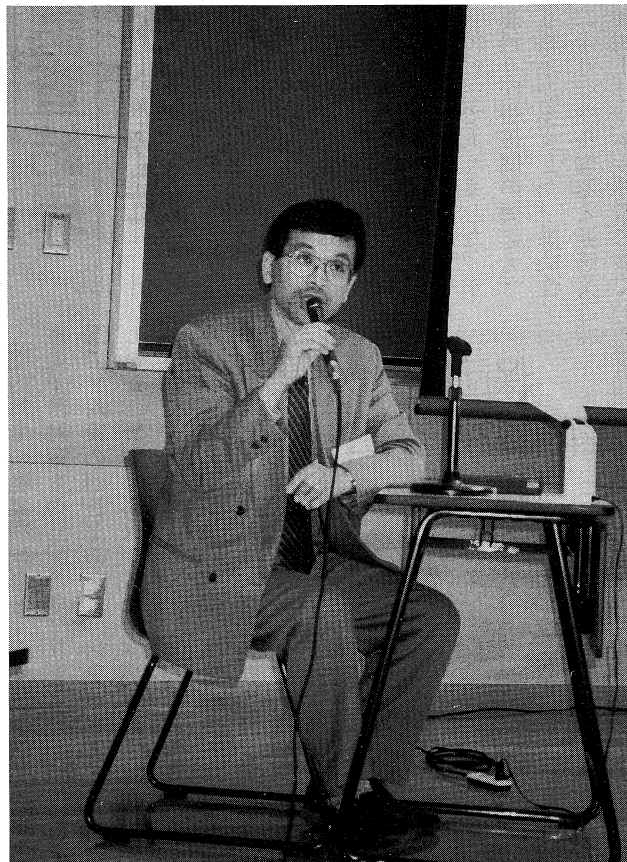
剤師の判断に任せている」
④分業してみても院内での変化は？
「薬のことは薬剤師会全体でサポートしてくれるので安心して診療に専念できるようにになった。価格交渉などの雑事から解放され、レセプト点検も必要なくなつた。平均点数が下がり、個別指導のことを気にせず診療できるようにになった。職員も苦手の調剤から解放され、その分、患者サービスが向上した」
⑤分業が進むと、現在の面分業でやっていけるのか？
「全医療機関が分業すれば、薬局数は二倍に増やす必要がある」
保団連は分業反対派が多いと聞いていましたが、質問者五人のうち二人は分業しており、好意的質問が多かった。

保団連公害視察会

事故の危険性大きい 核燃料サイクル施設

事務局長 神田 順一

青森県・六ヶ所村



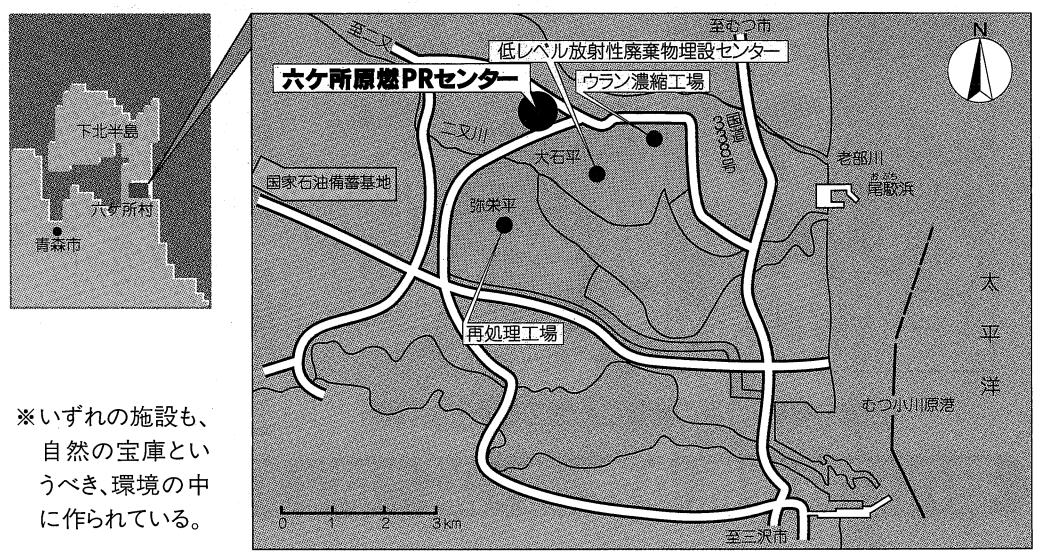
医薬分業について参加者からの質問に答える
吉田 均理事

「深夜も含めて、すべて院外処方している」
②薬の剤形や味が分からなくなるのでは？
「MR持参の試供品、あるいは薬局へ行ってチェックしている」
③副作用の説明はどの程度しているか？
「できるだけ詳しく、必要なら添付文書のコピーを渡すよう薬剤師会にお願いしてある。実際は個々の薬

九月二十二日医療研究集会終了後、青森県・六ヶ所村「核燃料サイクル施設」の保団連公害視察会が開かれ、堀場会長はじめ医師及び事務局員三十四人が参加した。
初日は、チェルノブイリ原発事故の十周年視察調査に参加された西脇洋子先生(あおもり協立病院副院長)による学習会が開かれた。原子炉事故で放出された放射性物質は相対的に半減期の長いものが多く、人間は外部被爆に加え、食物連鎖による内部被爆が百年以上続く。チェルノブイリの北側にあるベラルーシ共和国では国土の三分の二が放射性ヨウ素で汚染され、百万人以上が被爆した。十年経つた現在でも汚染地域住民の移住や食物の供給、医療活動など事故処理費用が国家予算の一二%も占めているという衝撃的な話だった。二日目の現地視察は、核燃料サイクル施設内への許可が得られず、「六ヶ所原燃PRセンター」の見学となった。

核燃料サイクル施設とは、全国各地の原子力発電所から排出された高レベルの使用済み核燃料などを処理、貯蔵する「ウラン濃縮工場」「再処理工場」「低レベル放射性廃棄物埋設センター」の三つの施設で構成される。これまで「ウラン濃縮工場」「低レベル放射性廃棄物埋設センター」が完成し、現在は「再処理工場」の建設に着手している。しかし再処理の技術は世界的にもまだ未完成であり、事故の危険性は非常に大きい。また事故が起きなくても「再処理工場」から大量に大気中

「低レベル放射性廃棄物埋設センター」「ウラン濃縮工場」「再処理工場」の所在地略図



※いずれの施設も、自然の宝庫というべき、環境の中に作られている。

お知らせ

チエルノブイリ原発事故に関する最新の資料があります。
ご希望の方にお送りしますのでお電話でご請求下さい。

石川県保険医協会 (0762)221-5373

及び海中に放出される放射性物質により、地域住民のいのちと健康への影響が強く懸念されている。
核燃料サイクル施設の立地は、PRセンターから見て、周辺には何もない。道開発を」という原発立地推進の自治体の言い分には道理がないことは明らかである。

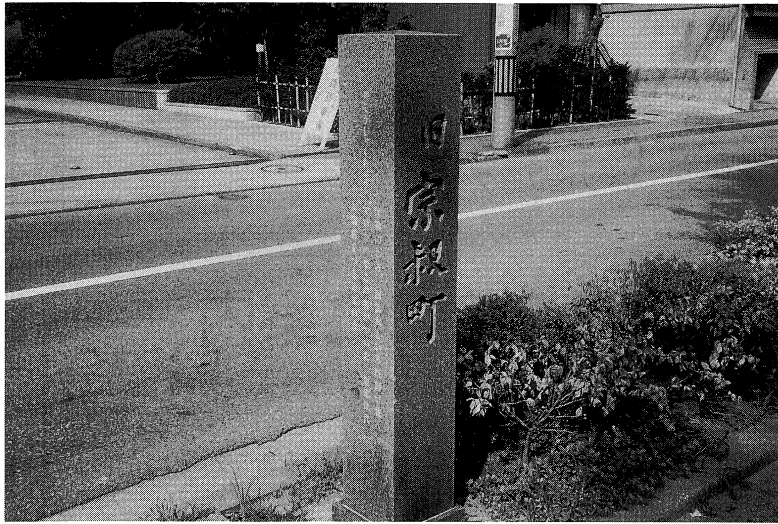
石川県医事文化史跡めぐり

<18>

名医の居宅跡にちなむ地名

旧宗叔町

多留淳文（日本医史学会評議員）
金沢市・内科



金沢市玉川町にある「旧宗叔町」の標柱

新住居表示（一九六三年以降）で由緒ある町名の居宅跡にちなむ地名で消えた。医事文化史跡ある。

わが石川県では金沢に宗叔町（そうしゅくちよ）、昌安町（しょうあん）、玄哲町（げんてつちよ）などがあつた（『金沢古蹟志』）。この内、史跡として標柱が立っているのは「旧宗叔町」だけである。

「旧宗叔町」の標柱は、金沢市立玉川図書館右横の道路わきにある。これは金沢市が立てたもので、明治維新の乗り遅れを挽回しようと、新住居表示には全国に先駆けたため拙速と不評を買い、免罪符？に標柱を企てたようだが、昌安町（土地造成を行った眼科の町医、堀昌安にちなむ。今の千日町あたり）、玄哲町（三百五十石の藩医の大石玄哲にちなむ。今の野町二

丁目あたり）の標柱はない。不評なら町名を元に戻せばという意見もあるが、命名というのは文字通り、名称は生命、変えること自体、混乱を招くのである。

同人、新谷寿久医師が身近な工夫として、町会名だけを「長柄町会」と旧町名に戻し、町名も町旗も今のままにしたのは賢明である（『北国新聞』一九九六年八月十七日朝刊「地鳴り」）。

堀宗叔は百五十石の俸禄を受けた加賀藩医で、鍼医と外科医を兼ねた。今の金沢市芳斉二丁目七十三のマンション「パークサイド玉川」あたり（『延宝金沢図』）に住み、元禄十六年（一七〇三）に六十三歳で病没した。

サイコロジカル・ショート・ショート

マインドコントロール編（その17）

希少性の原理

大石 ひろし

「おじさん、この『ジーンズ』いくらですか」
「八十九万円です」
「何でそんなに高いんですか」
「一九八二年製で、このタイプは、もう作ってないね。でも、この尻の形がカッコイイと評判で、ひっぱりだこでね」
「それじゃ、この『スニーカー』は？」
「それは『エア・マックス95』で、発売当初は一万九千円だが、今は品薄で五万円の定価だよ」

ある物が少なく、欲しい競争相手が多いと、それに対する欲望も刺激されて強くなる。この『希少性』の原理』は、野球カードから骨董品まで、あらゆる収集家が品物の値打ちを決めるのに利用している。それだけではないが、『あらゆる商品を実際の価値以上に高く、物売り込む』のに使われているから注意が必要である。これこそマインド・コントロールの一つである。

「この車は北陸に三台しか輸入されていません」
「この分譲地の中では、角地はこれしか残っていません」
「先着、十名様にお譲りします」
「いずれも消費者に商品の希少性を信じ込ませ、消費者の目に映る商品の直接的価値を高めるのが目的である。」

「礼子、この冷蔵庫はうちの台所にピッタリだよ。野菜は一番下に入れ、次の引き出しはビールを入れて……」
「そこへ若い店員がやってきた。」
「この品物がお気に召されたようですが、申し訳ありませんが、確かそれが私どもの最後の商品だと思います」
「やっぱ、これにします。これください」

1996年度第24回レクリエーション

2泊3日で初秋の北海道を満喫

事務局 大川せつ子

協会レクリエーションの北海道旅行が九月二十一日（二十三日）（二泊三日）に行われました。

参加者二十五人は、小松空港より新千歳空港に到着。チャーターバスにて白老リゾートコタンに立ち寄り、一日目宿泊の登別温泉へと直行。

二日目は登別温泉を出発。オロフレ峠、昭和新山、車窓から洞爺湖を眺めながら、中山峠、定山溪温泉をぬけ、石原裕次郎記念館から人気の目的地、小樽へと。連休中とあってか、ものすごい人の混雑でした。バスは駐車場に入り切れず、予定以外のコースで、チャーターバスの運転手さんの友達の友達という方からの紹介らしく、個人商店で海産物販売している本間商店に案内していただいた。そこでは



北海道の味覚、トラバガニの足を一人一本ずつ振る舞っていたら、参加者一同、大満足でした。

フリータイムでは、小樽運河、北一ガラス、オルゴール堂などを見学、最終の宿泊札幌へと。札幌の宿泊場所はススキノど真ん中にあり、夕食は各自ススキノ

囲碁

■出題者
七段 向井富治（金沢市・内科）

乗岡栄一六段の通信対局に生まれました。黒先です。難しい問題です。実戦で正解すればアマ高段者です。

「保険診療の手引」 96年4月版

集大成したこの一冊。

■全国保険医団体連合会編集
■七月二十五日発行
■B5版六五六頁
■定価 五、〇〇〇円
（会員には一冊無料進呈してあります）

特集 保険診療の手引

1996年4月版
全国保険医団体連合会

三日目は、車窓から旧道最後のショッピングを楽しむ。この三日間、好天に恵まれ、北海道の雄大な景色と味覚を満喫し、土産で重たいバッグを肩に、帰路の新千歳空港、羽田空港へと無事到着。